平成 25 年 6 月 14 日

各　　位

会 社 名　　神 鋼 商 事 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長　村 瀬 敬 一
（コード番号 8075 東証・大証第１部）
問合せ先　　総務部長　　阿 野 健 二 郎
（TEL　03-3276-2036）

中期経営計画について

当社は、この程 2013～2015 年度の 3 ヵ年の中期経営計画を策定致しましたので、その概要について添付のとおりお知らせ致します。

以　　上

KOBELCO
神戸製鋼グループ

神鋼商事
SHINSHO CORPORATION

2013～15年度 中期経営計画

神鋼商事株式会社

2013年6月14日

目次

神鋼商事
SHINSHO CORPORATION

中期経営計画

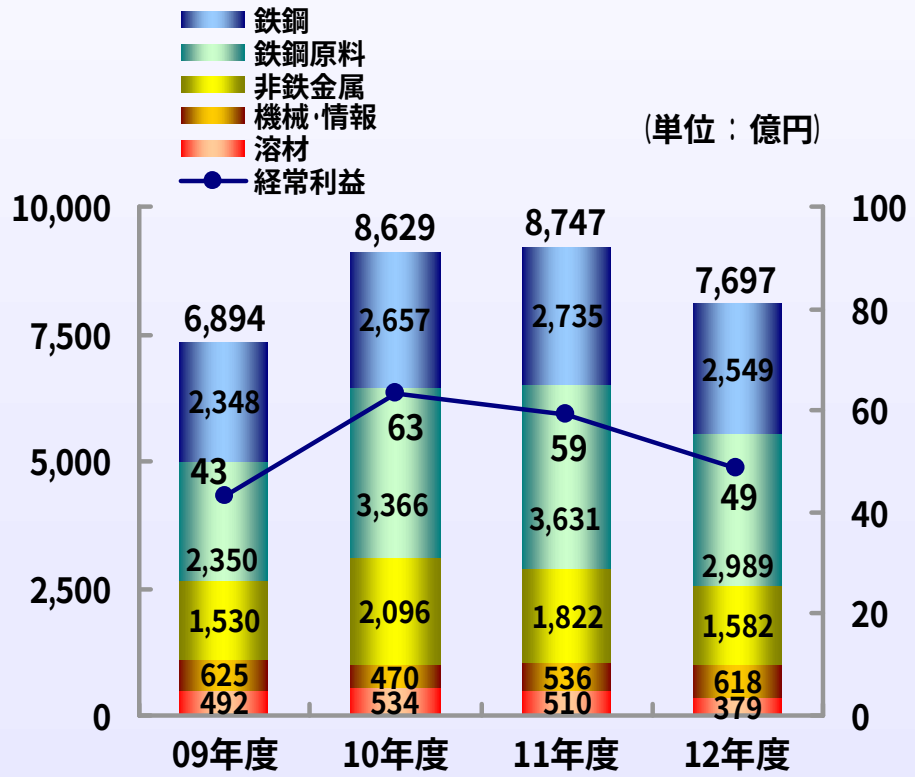
1. 前3ヶ年の振り返り
2. 新中期経営計画のビジョンと全体戦略
3. 全体計画
   - -1. 経営数値目標
   - -2. 全体戦略
4. 部門別計画
   - -1. 部門別数値計画サマリー
   - -2. 鉄鋼部門
   - -3. 鉄鋼原料部門
   - -4. 非鉄金属部門
   - -5. 機械・情報部門
   - -6. 溶材部門
5. 投資計画

1. 前3ヶ年の振り返り

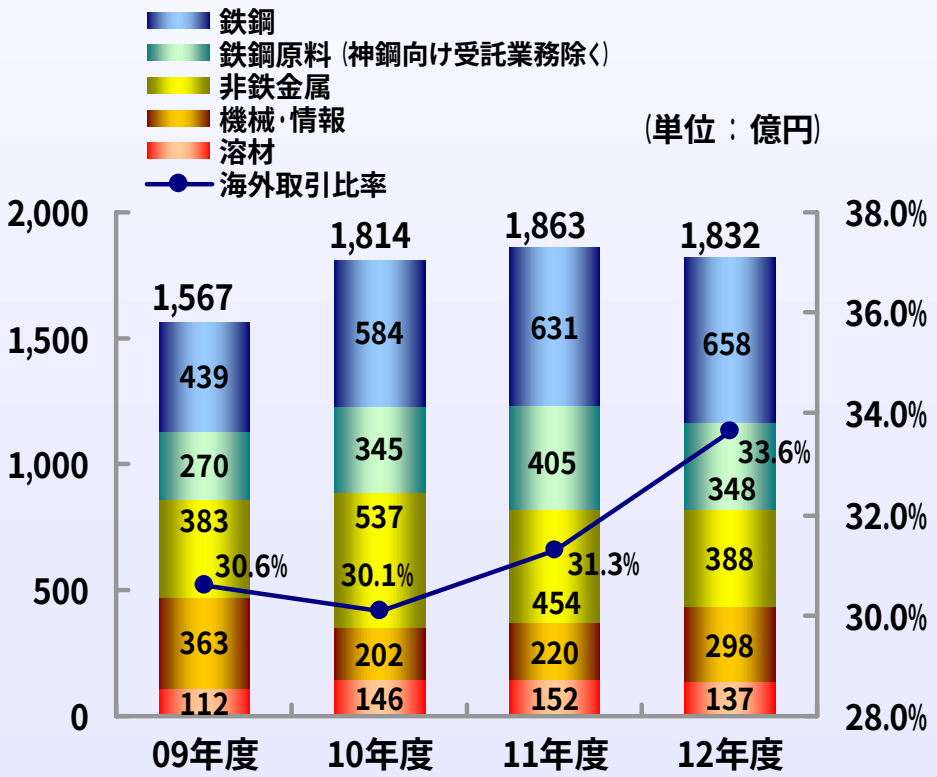
神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

- 10年度は好調なスタートを切ったが、その後の経済環境の影響（円高、東日本大震災、欧州財政危機、日中関係の悪化など）を受け、売上高・経常利益は低調に推移。
- 長期経営ビジョンで掲げた事業投資・運営型プロジェクトの推進、海外拠点拡充、グローバル人材育成などの施策は着実に実行し、海外取引比率も伸長。

売上高/経常利益



海外取引高/海外取引比率



※ 各セグメント数値は連結調整前

2. 新中期経営計画の ビジョンと全体戦略

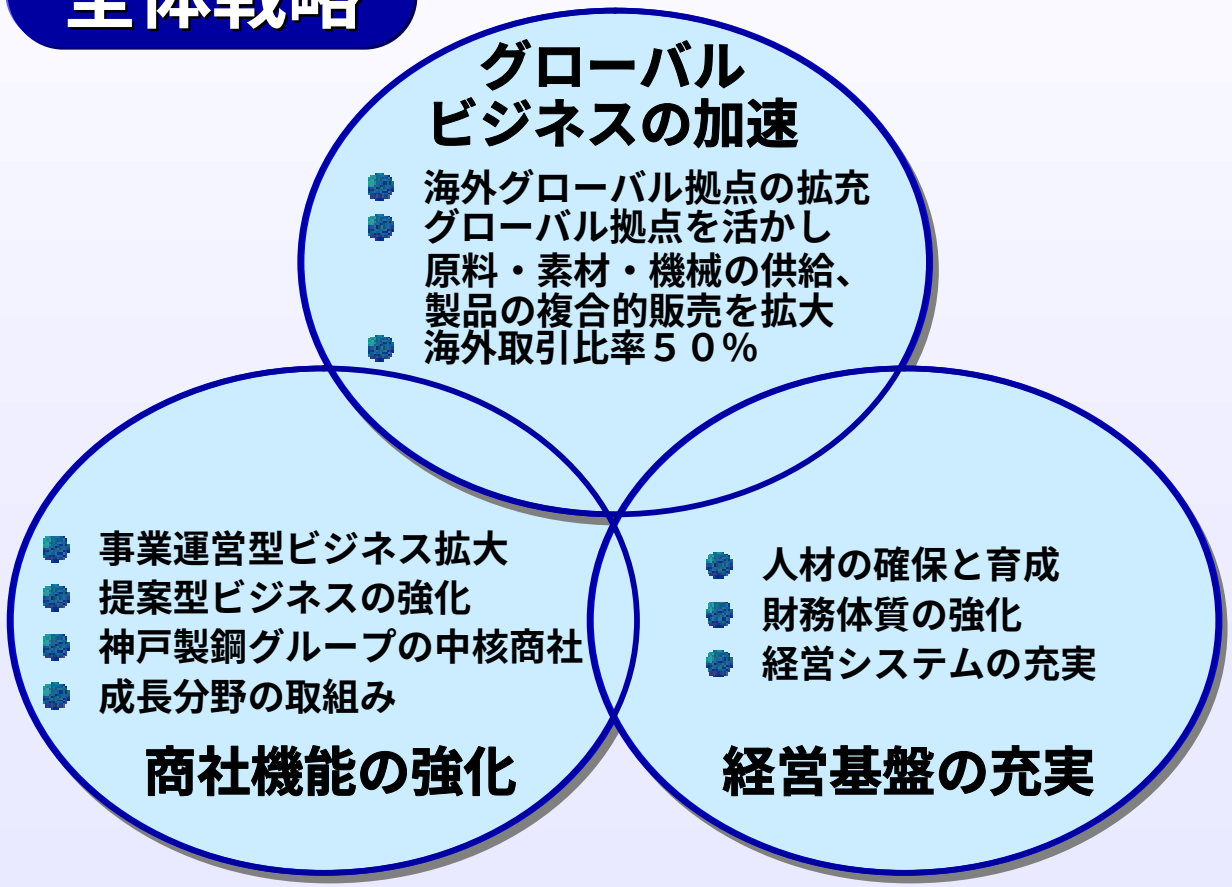
神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

- 10年後のありたい姿をイメージした長期経営ビジョン（2010年度発表）のもと、新中期経営計画においても、“3つの全体戦略”を柱に諸施策を推進いたします。

ビジョン

KOBELCO
（神戸製鋼グループ）
の中核となる
グローバル
商社を目指す

全体戦略



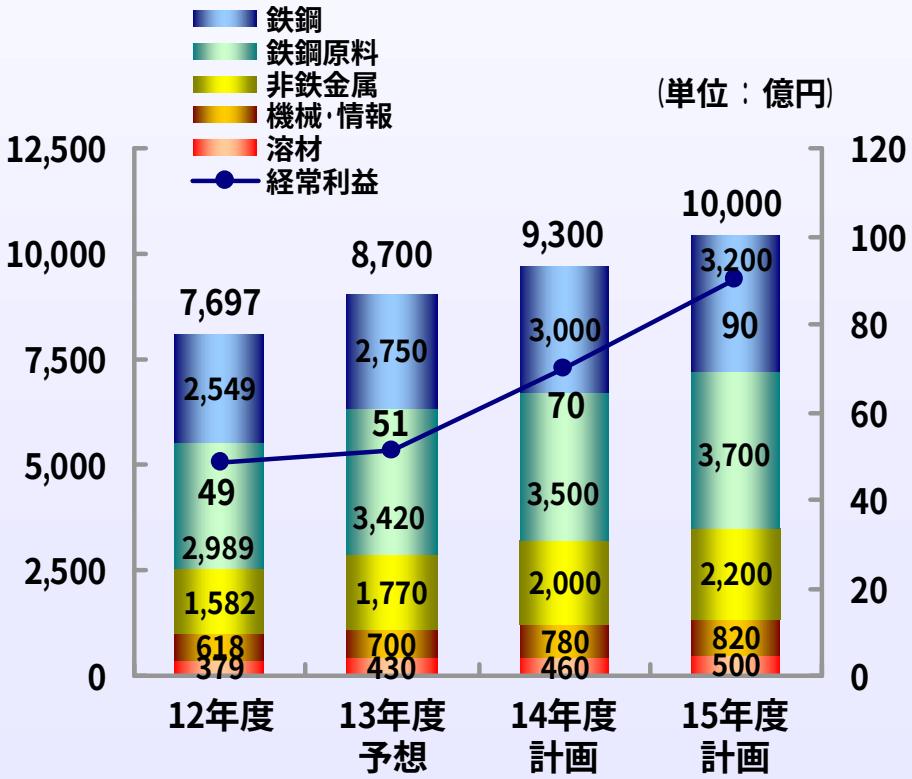
3. 全体計画
-1. 経営数値目標

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

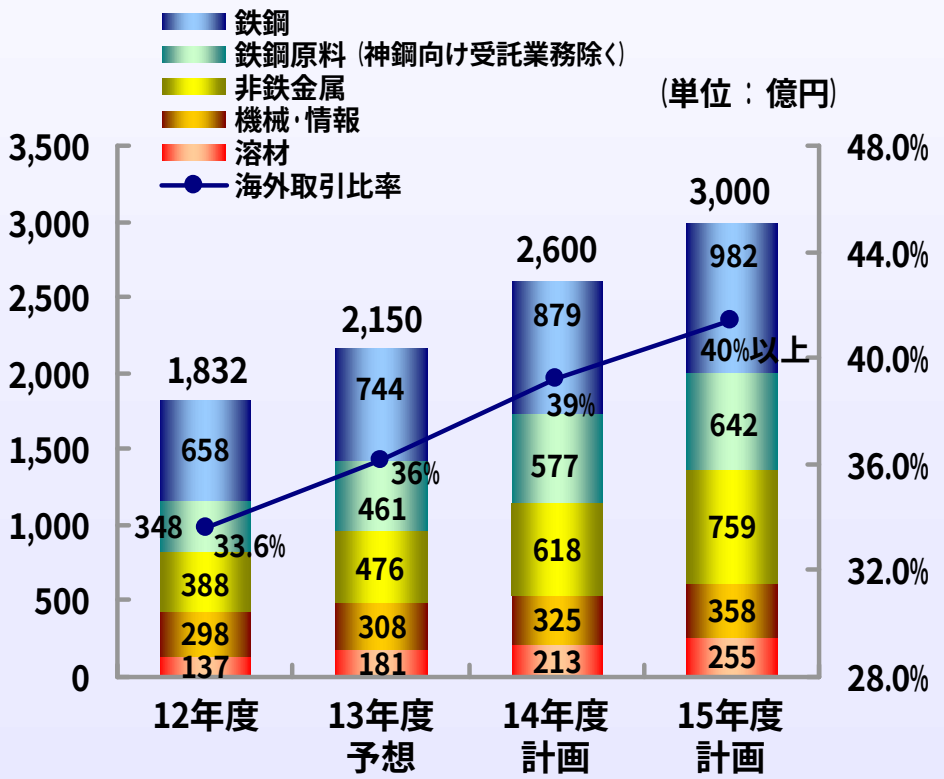
2015年度 経営数値目標

■売上高　1兆円　　■経常利益　90億円
■海外取引比率　40%以上

売上高/経常利益



海外取引高/海外取引比率



※　各セグメント数値は連結調整前

3. 全体計画
-2. 全体戦略 ①グローバルビジネスの加速

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

海外グローバル拠点の拡充

北米
- メキシコ販売会社の立上げ
- GBP（線材二次加工拠点）の活用による拡販

中国
- 中国内調達及び中国系企業との取引拡大
- 中国製品の輸出・三国間取引拡大
- 自動車向け部品加工会社の収益化
- 拠点の拡充

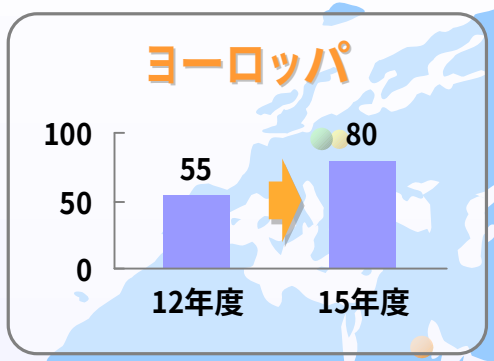
アセアン・インド
- アセアン・インド統括機能をシンガポールに移設し、機能強化
- 地域内各拠点間の連携を強化し、三国間取引を拡大

他
- 豪州 ： 原料関連の事業型プロジェクト（鉄鉱石・石炭）を継続検討
- 中東 ： HBI・ビレット・鋳鍛鋼を中心に取扱い拡大
  ドバイ事務所の現地法人化検討
- 新規進出地域、拠点の調査・検討（ミャンマーほか）

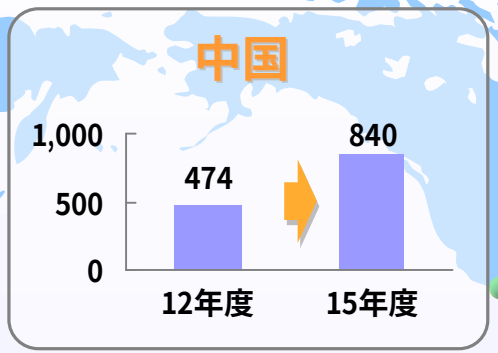
3. 全体計画
-2. 全体戦略 ①グローバルビジネスの加速

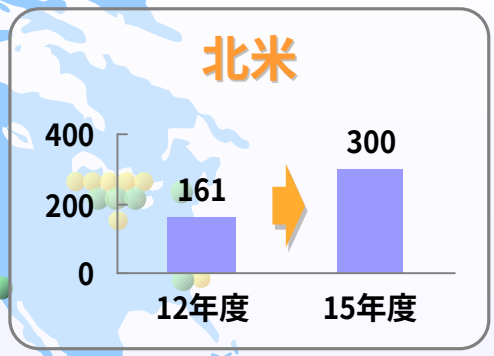
神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

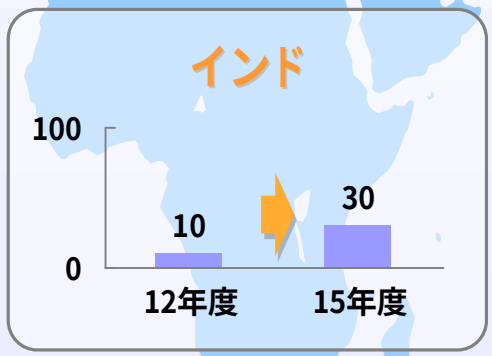
海外取引比率　12年度　33.6%　⇒　15年度　40%以上

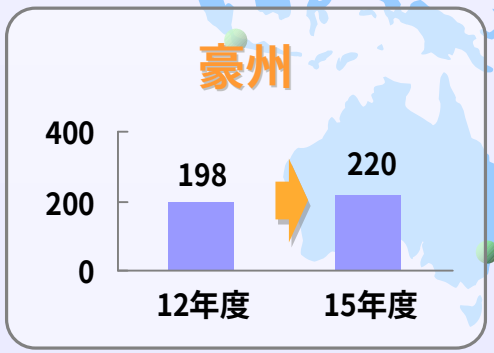


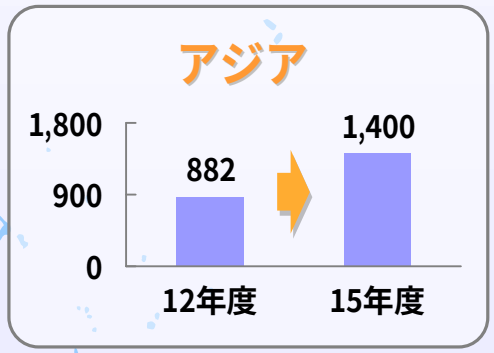


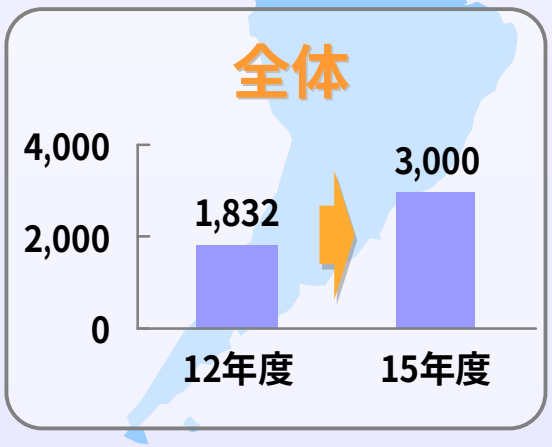












- 当社本社、及び海外現地法人
- 海外事務所
- 海外投資先

(2013年4月現在)

※ グラフは、各地域の海外取引高（単位：億円）

3. 全体計画
-2. 全体戦略 ②商社機能の強化

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

事業運営型ビジネスの拡大

- 各事業部門が推進している新規事業会社の早期立上げ･安定化
  - 対象地域
    メキシコ、中国、インド、インドネシア、タイ、マレーシア、韓国など
- 本社部門のサポート体制の充実

商社機能の強化

- 神戸製鋼グループ各社とのシナジーの追求
- 収益力･商社機能強化のためＭ＆Ａを継続検討
- 成長分野（環境･エネルギー、資源）ビジネスへの積極的アプローチ、事業参画

3. 全体計画
-2. 全体戦略 ③経営基盤の充実

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

人材の確保と育成

- グローバル採用の推進
- グローバルビジネスに対応した人材育成
  - 若手の海外派遣研修、ナショナルスタッフの日本研修

財務体質の強化

- フロー利益の積上げによる自己資本の更なる充実
  - 2020年度までに自己資本比率20%以上を目指す
- 資金調達力の強化
  - 直接金融市場の活用など

経営システムの充実

- 情報インフラの安全性･利便性向上による競争力強化
- コンプライアンス強化、リスク管理などの徹底

4. 部門別計画
-1. 部門別数値計画サマリー

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

＜上段：売上高、下段：経常利益＞　　(単位：億円)

部門	12年度	13年度予想	14年度計画	15年度計画	'12→'15差異	＜参考＞ 長期ﾋﾞｼﾞｮﾝ15年度
鉄鋼	2,549	2,750	3,000	3,200	651	3,200
	26	20	27	32	6	40
鉄鋼原料	2,989	3,420	3,500	3,700	711	4,500
	10	11	13	17	7	18
非鉄金属	1,582	1,770	2,000	2,200	618	2,450
	5	8	12	17	12	20
機械･情報	618	700	780	820	202	970
	3	7	10	14	11	12
溶材	379	430	460	500	121	700
	4	6	8	10	6	10
その他	△419	△370	△440	△420	△1	△820
	1	△1	0	0	△1	0
計	7,697	8,700	9,300	10,000	2,303	11,000
	49	51	70	90	41	100

4. 部門別計画
-2. 鉄鋼部門

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

ビジョン

環境変化に柔軟に対応できる「真のグローバル部門」となり、安定した利益を確保する

重点実施課題

■国内取引の維持・拡大
- ●神戸製鋼グループとの更なる関係強化
- ●国内取引先における紐付比率向上

■海外取引・海外事業の拡大
- ●成長分野（自動車・エネルギー）に注力し、顧客の海外進出に同調しながら海外取引を拡大
- ●立上げ段階にある新規事業の早期黒字化
  自動車部品関連 ： 中国、タイ　厚板溶断 ： インド など
- ●更なる新規事業の検討 ： メキシコ・中国など
- ●既存現地法人でのビジネス基盤の強化
  ： インドネシア、ベトナム、シンガポール、台湾など

4. 部門別計画
-3. 鉄鋼原料部門

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

ビジョン

プロフェッショナル集団による新しいビジネスモデル構築
～仲介･繋ぎから自立へ　そしてさらに海外に～

重点実施課題

■グローバルビジネスの拡大
- ●主原料 ： 神鋼向け取扱いおよび三国間取引の拡大
- ●冷鉄源 ： ヤード、海外拠点、海外トレーダー活用による取引拡大
- ●合金鉄 ： Pertama（ﾏﾚｰｼｱ）製合金鉄の輸入･三国間取引の拡大

■海外における事業型プロジェクトへの参画
- ●原料炭、一般炭、マグネタイトペレットフィードプロジェクトなどへの参画検討

■環境関連商品（スラグ、ＲＰＦ）の拡充

4. 部門別計画
-4. 非鉄金属部門

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

ビジョン

神戸製鋼グループの中核となる
「非鉄のグローバル専門商社」

重点実施課題

■国内販売体制の強化による売上・収益力の回復
- ●主要顧客への深耕と取引の重層化
- ●自動車分野、環境・エネルギー関連需要への取組強化
- ●神商非鉄 ： 流通販売体制の再構築、C.C.事業の収益化

■海外現地法人の取引拡大と新規市場開拓・川下事業投資による収益の確保
- ●機能強化 ： [中国]C.C.事業拡大、機械加工事業の収益安定化
  [マレーシア]OA事業拡大、[タイ]物流拠点の整備
- ●新規事業 ： [中国]カッパーメッキ事業、
  [アセアン]アルミ押出・加工品事業　など
- ●新規市場開拓 ： ベトナム、インドネシア、フィリピン　など

4. 部門別計画
-5. 機械・情報部門

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

ビジョン

神戸製鋼グループの中核となる
「機械・情報グローバル商社」

重点実施課題

■KOBELCO各社との役割分担・営業連携の強化、および各社商品戦略に対応した営業体制の強化

■事業投資の推進とグローバルビジネスの加速
- ●KOBELCO各社・国内顧客の海外進出への協力および対応強化
- ●中国・アセアン域内での相互ビジネスの拡大
- ●マツボー ： 連結経営の強化、海外進出・輸出ビジネスの推進

■ベースカーゴの強化と調達・資機材ビジネスの推進
- ●圧縮機など汎用品の販売強化・商材拡充、メンテナンスなどサービスビジネス強化
- ●スチームスターのベース商品化、韓国等海外への拡販推進
- ●海外調達強化によるKOBELCO各社への原価低減貢献と拡販

4. 部門別計画
-6. 溶材部門

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

ビジョン

顧客ニーズへの広範な対応力を備えた
「総合溶接事業組織」

重点実施課題

■国内外重点顧客での商権の確保
- ●技術営業強化による収益の拡大

■調達の多様化による販路･顧客の拡大
- ●顧客要求に対応した材料･機器･原料の調達と販売
- ●溶剤原料調達ソースを活用した諸原料の異業種顧客への拡販
- ●輸入･三国間取引等、取引形態と取扱い商品の多様化

■アセアン･中国での収益拡大と新規市場の開拓
- ●機能拡充と拠点間連携の強化による新たな価値の創造
- ●生産･加工への事業投資とアジア地域での新規市場開拓

5. 投資計画

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

＜参考＞

部門	'10-'12 実績	'13-'15 計画	主な地域・案件等 ('13～'15計画)		長期ﾋﾞｼﾞｮﾝ '10-'15
鉄鋼	24	50	インド、中国、メキシコ、インドネシア、米国	厚板溶断会社設備投資、自動車部品製造・販売会社への出資 他	50
鉄鋼原料	4	150	マレーシア、豪州	合金鉄製造販売会社出資、鉄鉱石鉱山・炭鉱への投資 他	230
非鉄金属	9	20	中国、マレーシア、タイ、日本	神商精密器材設備導入、中国・アセアンでの合弁、神商非鉄C.C.強化 他	40
機械・情報	34	20	中国、韓国、ベトナム、日本	圧縮機製造会社・タイヤゴム事業への出資、冷凍機・鋳物生産事業への出資 他	30
溶材	0.4	10	韓国、マレーシア	韓国機器販売会社への出資、マレーシア溶材製造会社への出資 他	10
本社 (IT投資他)	36	100	インドネシア、日本	工業団地土地活用、M＆Aの検討、業務システムの改善 他	40
計	107	350	(単位：億円)		400

(参考)　売上高・経常利益・当期純利益 推移

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

売上高/経常利益/当期純利益

(単位:億円)



(参考)　主要経営指標の推移

神鋼商事 SHINSHO CORPORATION

(単位:億円)		2012年度 実績	2013年度 予想	2014年度 目標	2015年度 目標
売上高		7,697	8,700	9,300	10,000
営業利益		55	60	78	98
経常利益		49	51	70	90
当期純利益		19	30	41	56
自己資本		297	319	352	400
有利子負債残高		493	504	517	514
D/Eレシオ		1.7倍	1.6倍	1.5倍	1.3倍
総資産		2,142	2,307	2,306	2,454
自己資本比率		13.9%	13.8%	15.3%	16.3%
要員		1,286人	1,399人	1,430人	1,466人
(内訳)	国内	832人	864人	857人	863人
	海外	454人	535人	573人	603人

企業理念

神鋼商事
SHINSHO CORPORATION



将来見通しに関する注意事項

本資料の中には、当社の将来への予測に関する内容が含まれています。これらは、当社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。

当社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。